

パークレンジャー養成講座

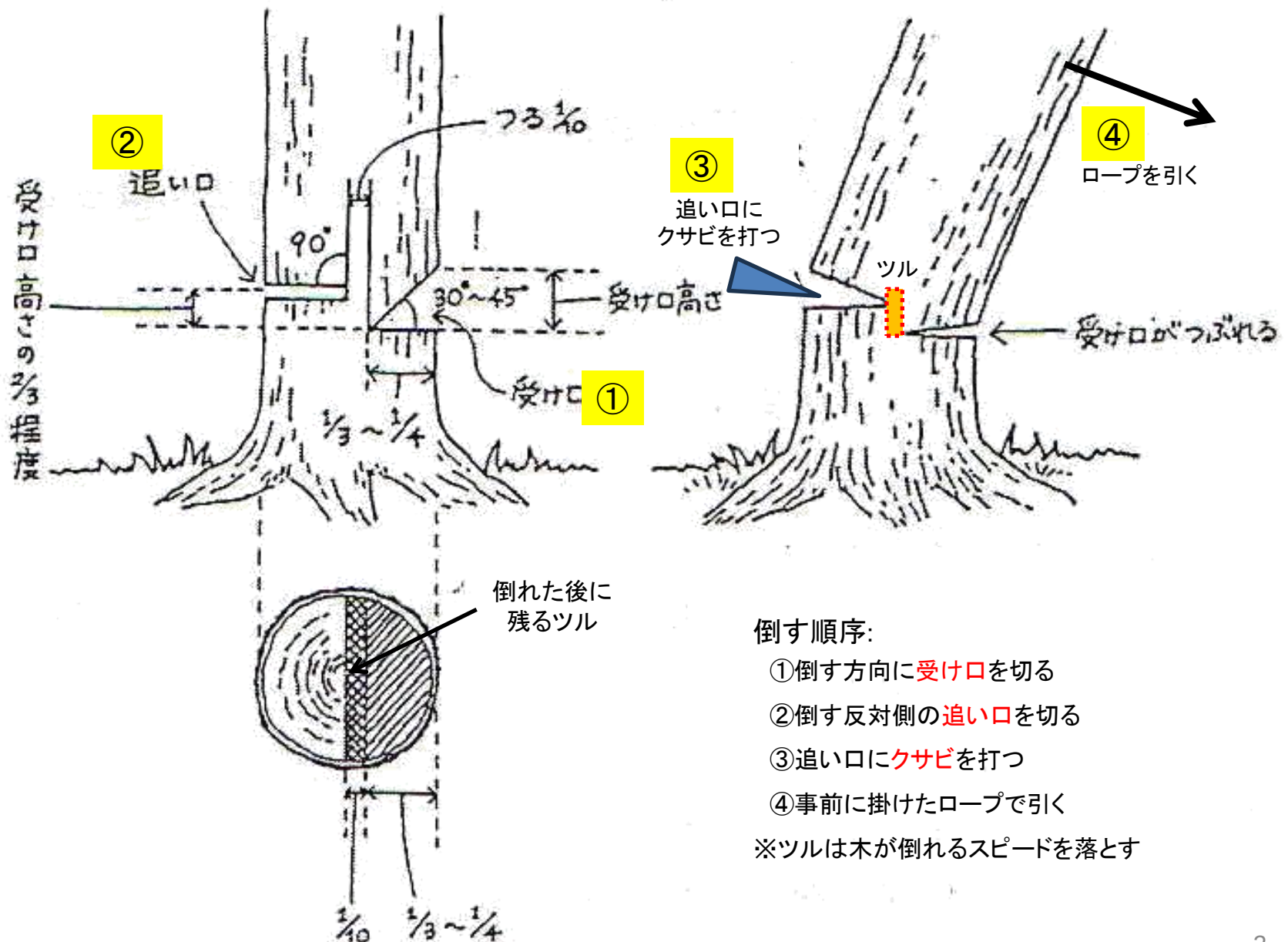
森林整備講習 「技術と安全の基本」

NPO法人日本パークレンジャー協会

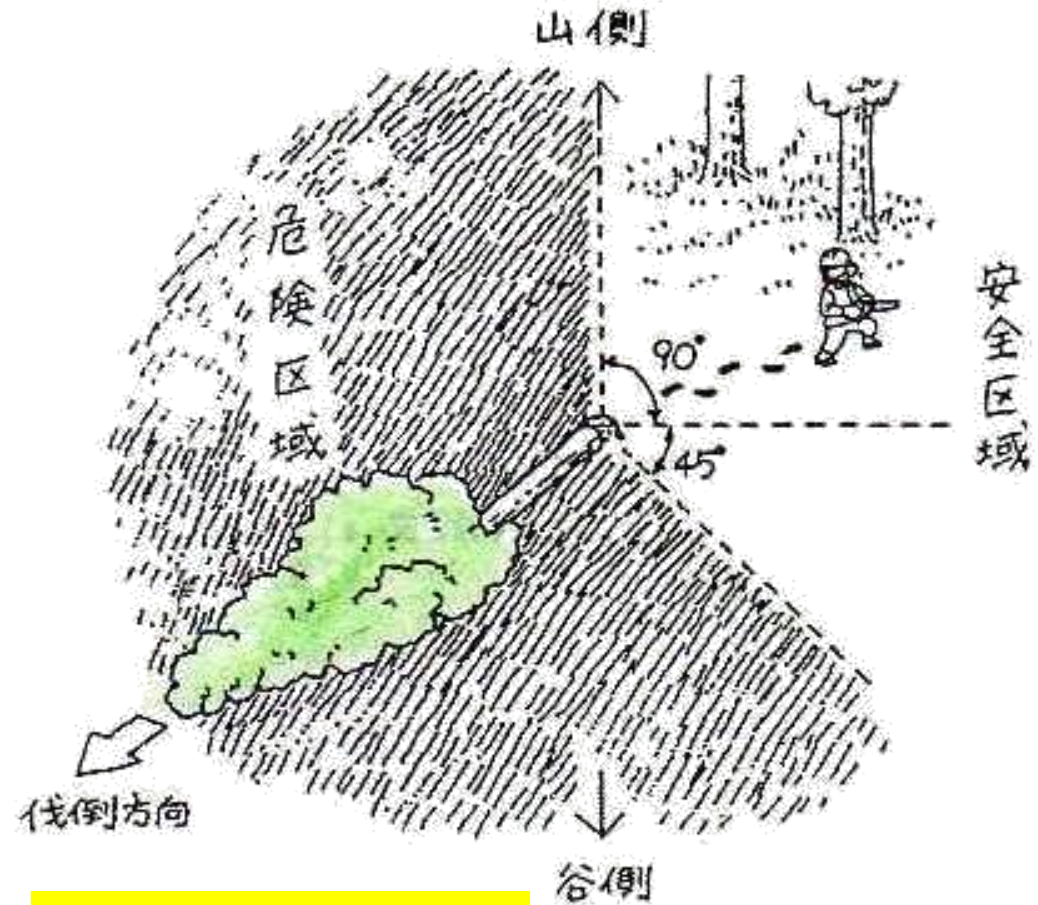
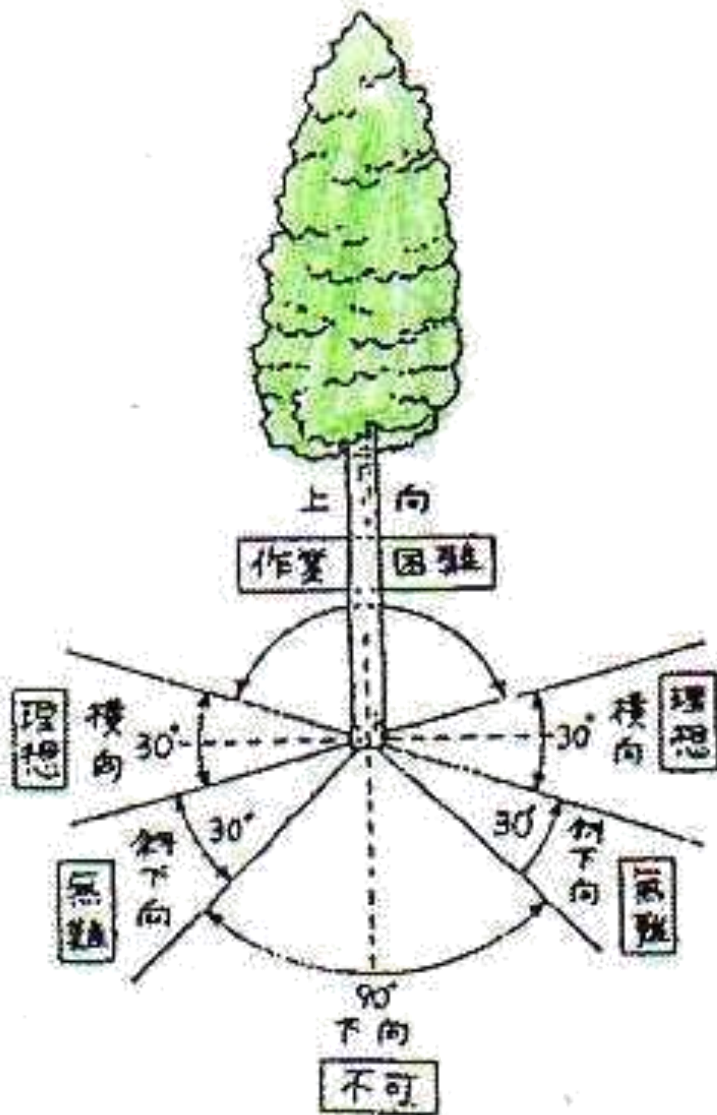
1. 木の切り方

伐倒方向
→

全国林業改良普及協会
森づくりワークブック人工林編より



2. 安全な伐倒方向



樹高の2倍の距離退避する

3. 森林整備でよく使うロープワーク

巻き結び

①



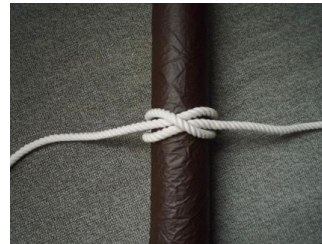
②



③



④



引き解け結び

①



②



③



④



⑤



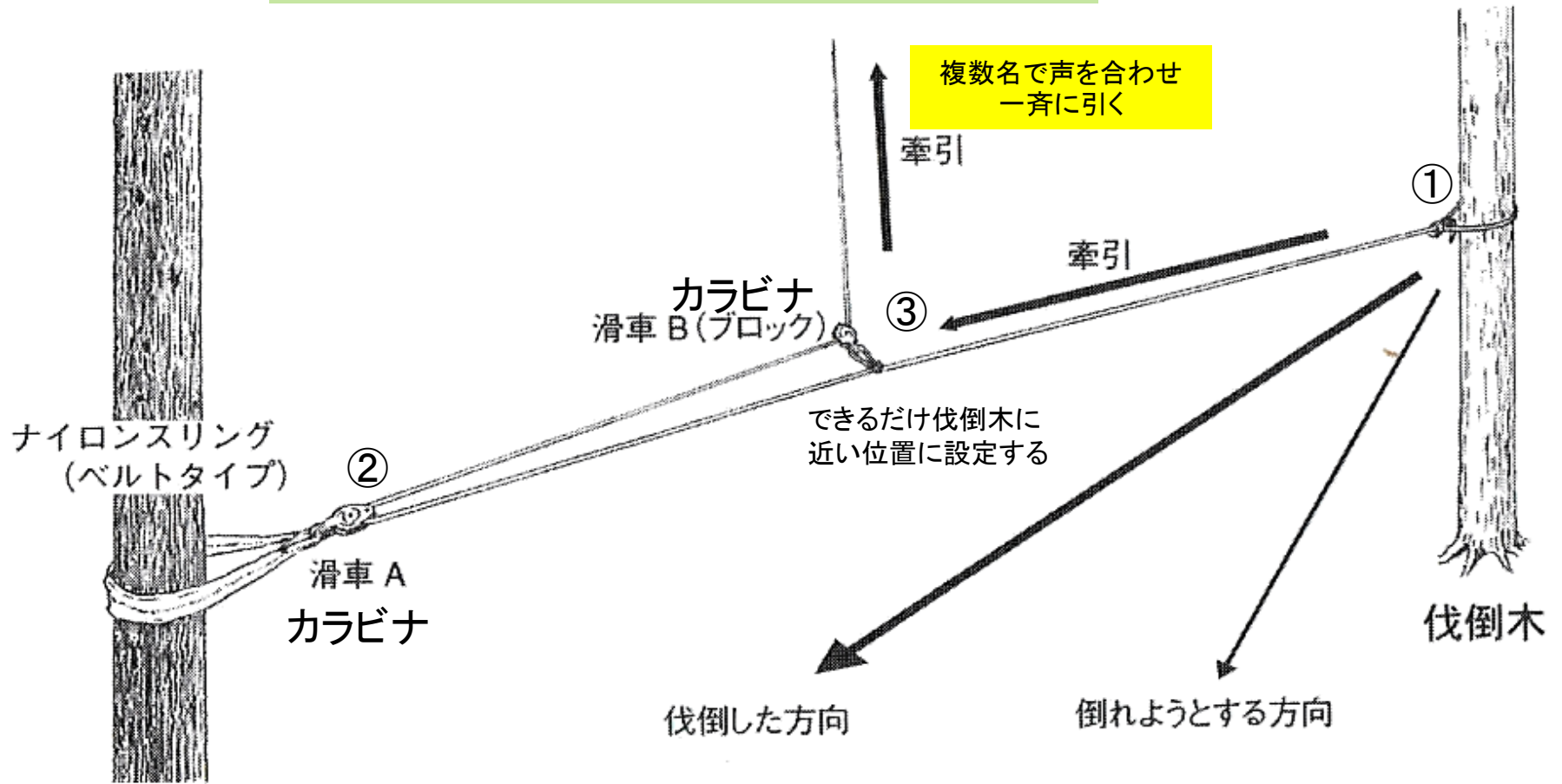
⑥



4. ロープで倒す方向をコントロール

① → ② → ③ とロープをかける

倒す木



支点になる木

5. 主な作業

1. 人工林の間伐

(込入った)木の伐倒

枝払い

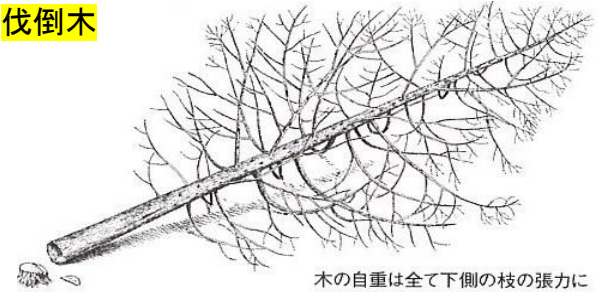
玉切り

皮むき

運搬

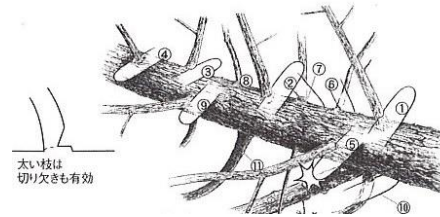
集積(枝葉)

伐倒木



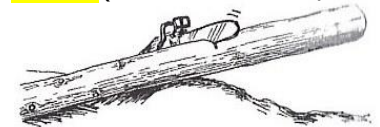
木の自重は全て下側の枝の張力によって支えられている

枝払い



太い枝は
切り欠きも有効

玉切り(片持ち:上から切る)



玉切り(両持ち:下から切る)

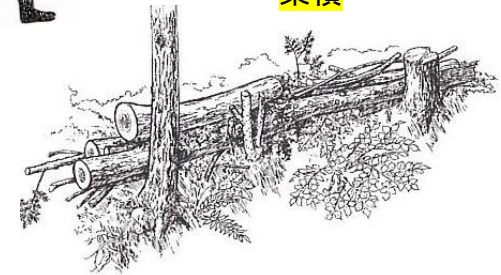


①→②→③→④→⑤...の順で切る

運搬



集積



2. 雑木林の整備

不要な木・枯れた木の除去

集積

ササ刈り・下草刈り

3. 竹林の整備

モウソウダケの伐倒

枝払い

玉切り

集積

ササ刈り



6. 主な道具 (手作業)

ノコ



刈込バサミ



ナタ



高枝ノコ



クサビ



カマ



ロープ



竹製熊手



とび口



ナイロンスリング



カラビナ

7. 動力機器

チェーンソー



刈払い機



動力機器は講習を受けて使用 (未受講者は資格者の指導の下で使用する)

8. 森林整備の服装と持ち物

【主な持ち物】



ヘルメット
黒色のものは
さげましょう



ベスト



皮手袋



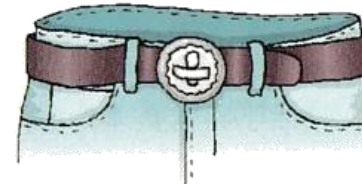
ゴーグル



長そでシャツ・長ズボン
夏でも長そで長ズボンが良い。
虫刺されや植物によるひっかき傷を
防ぐことができるし、疲れにくい



ウエストバッグ
ウエストバッグは
用具が取り出しやすい



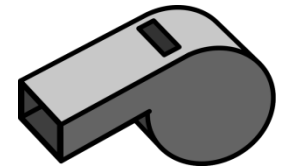
ベルト
あらたに用具を
取り付けることができる



ザック
持ち物が
全て入るのが
便利



運動靴、登山靴
歩きやすいもの



ホイッスル

9.【伐倒時の合図】

1. 受け口を切るとき1回笛を吹く 『ピー』 「受けつくります」と叫ぶ
2. 追い口を切るとき2回笛を吹く 『ピーピー』 「追い入れます」と叫ぶ
3. 倒れるとき 『倒れるぞ〜』と叫ぶ

掛かり木が発生したら 『掛り木』と叫ぶ
掛り木が倒れるときも『倒れるぞ〜』と叫ぶ

4. 伐倒後に長く笛を吹く 『ピ—————』
5. 事故発生で応援を求める時 『ピッ、ピッ、ピッ』を繰り返す
『ピッ、ピッ、ピッ』、『ピッ、ピッ、ピッ』、『ピッ、ピッ、ピッ』.....

10. 森林整備活動の安全管理

1. 体調が悪い時は作業しない
2. 作業前に周囲を良く確認する（上下左右前後）
3. 伐倒半径樹高の2倍退避する
4. 足場を固め避難場所の確認をしてから作業開始する
5. 伐倒時は事前に警笛（受け1回、追い2回、終了長く1回）
6. 良く切れる刃物を使う/危険時刃物は放棄して逃げる
7. 危険動植物に注意（マムシ、スズメバチ、ウルシ）
8. 長時間作業しない / 適宜休憩と補水に努める
9. ノルマはありません/ 自分の体力に合わせて作業

活動は安全を優先し自分のペースで楽しんでやることが長続きのコツです